

# わたしたちの羽山台

ワークショップでは、それぞれのご家庭でどんな話しが出たでしょう。※意見が多かった順に記載

●あなたのお家の好きなところを話し合ってみましょう。なぜ、そこが好きなのでしょうか。お気に入りや思い出の場所などそれぞれの家に対する思いを話してみましょう。

・ あなた の思い

自分の部屋や庭など「お気に入りの場所」があるという意見が多く、それにより「自由にできる」こと。また「家族がいるから」「家族の思い出がある」「家族の歴史がある」などから「安心できる」という意見が聞かれました。他には、「ちょっと古い感じが好き」や「8年間住んで馴染み深い」という意見などソフト面とハード面さまざまな意見が聞かれました。

・ 家族 の思い

「家族が集うから」「落ち着く」などの意見、また庭やリビングなどそれぞれのお気に入りの場所も多く挙げられました。他には家づくりのこだわりや「古さゆえ家族の声が聞こえて安心する」など家々への愛着も聞かれました。

●あなたが40才になった時、どんな暮らしをしているでしょうか。

親

- ・ ふたり暮らし
- ・ ゆっくり過ごしている
- ・ 介護が必要
- ・ 働いている、辞めている
- ・ 孫がいる
- ・ 一緒に暮らしている

他には、旅行や畑など趣味を持って楽しむという意見も。皆さんまだまだお元気！

わたし

- ・ 仕事をしている
- ・ 子育てをしている
- ・ 家を出ている
- ・ 結婚している
- ・ 親の介護をしている

他には、大牟田にいるかも、今の家のようなところで暮らしていきたい など大人になった想像ができたでしょうか。

子ども、祖父母、きょうだい、ペット

- ・ 子どもはいるかわからないが、いれば一緒に住んでいる
- ・ 祖父母は、介護施設や亡くなっている。孫と遊ぶ。
- ・ きょうだいは、仕事をしている、自立して離れて暮らしている
- ・ ペットは31歳 など

●またその頃、考える必要のあることはないか親子で話し合ってみましょう。

- ・ 親の「介護」や「手助け」が必要になっているかもしれない。などが一番多く聞かれました。
- ・ 家を引き継ぐものがおらず「空き家になるかもしれない。」また家の管理・リフォームについてや「2階に上がれなくなり和室で過ごすかも」など具体的な意見もありました。
- ・ 諸問題に対して貯えが必要。また年金が減っているかもしれないという意見も聞かれました。

●あなたのお家は、どうなっているでしょう。

- ・ みんなで暮らしている。家族が増えて賑やかになっている。と誰かが住んでいる意見が一番多く聞かれました。
- ・ 次いで、「古くなっている。」「腐食している。」などの家の劣化に対する意見。
- ・ 「空き家になっている」「管理をしている」と言った明確な意見もありました。

### ●空き家になると家はどうなる？

《学んだことを伝えよう》

- ・家が荒れる、傷む が圧倒的に多く
- ・犯罪の温床になる
- ・草木の繁茂
- ・災害リスク
- ・維持管理の手間や費用
- ・建物や地域の価値の低下 という風に  
みんなと学んだことが家庭でもよく話し合わ  
れていました！

### ●隣の建物が空き家になったらどう思う？

- ・学校での話し合いと同様に「怖い」という意見が一番多く聞かれました。
- ・次いで、「不安」や「心配」
- ・「困る」「迷惑」
- ・「寂しい」「嫌だ」といった近所の好み
- ・犯罪や災害に関して「危険」と感じる意見  
精神的な意見が上位にあるようです。もし自分  
の家が空き家になったら周りにどう思わせるで  
しょうか。

あなたのお家の価値を保つためにどうしたらいいでしょうか。

家の価値ってなんだろう？

《家族でできること》

- ・掃除をする。きれいに保つ が圧倒的に多く
- ・定期的なメンテナンス
- ・住み続ける
- ・リフォームをする

また「家族一人一人が家のことについて知って  
おく→自分でできることを実行する」と言った  
意見もありました。

自分たちにとっての価値

家族が楽しく生活する場所、なくてはならな  
い、居場所、思い出、財産 など

社会における家の価値

立地、時価がいくらかであること、引き継が  
れた年数、評価など  
様々な考えが聞かれました。

空き家をみんなのために活かす方法はないか考えてみよう！

- ・地域のコミュニティの場。地域に必要なことのため
- ・リフォームする。リフォームして売る、お店、カフェにする
- ・壊して建て替える（高齢者施設、コミュニティセンター、お店）
- ・学習の場、子どもの居場所
- ・家の材料を再利用する

他には「自治体で管理して民泊」「家が欲しい人に提供する」など具体案もありました。

未来の羽山台をどんなまちにしたいですか？

《家族の考え》

- ・「みんなが笑顔で楽しく住める町」など「明るい」「活気がある」まちが多数でした。
- ・次いで「空き家がなく賑やかな町」など空き家減って欲しいという願いが多く聞かれました。
- ・安心できる町 ・ゴミがないきれいな町 ・住みやすい町 なども多くありました。

また「地域の人とのコミュニケーションを深められるようにイベントを開催して楽しいまちづくりを」「県外の人にも来たくなるような」「羽山台にある遺跡を大切にたくさんの人にアピールして羽山台を知ってもらおう」など  
子どもたちの未来の羽山台が見えてきましたね！

## 家族の標語 テーマ「空き家にしないために」

空き家予防のたくさんの標語ありがとうございました！